



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年1月21日

上場会社名 光世証券株式会社  
 コード番号 8617 URL <http://www.kosei.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 巽 大介  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ 部長代理 (氏名) 谷村 和晃  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6209-0820

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	937	100.5	913	98.4	201		249		229	
2020年3月期第3四半期	467	16.6	460	16.6	229		82		82	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	24.30	
2020年3月期第3四半期	8.74	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	23,659	16,737	70.7	1,770.29
2020年3月期	20,964	16,388	78.1	1,731.07

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 16,737百万円 2020年3月期 16,367百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				7.00	7.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、この事業の特性に鑑み通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であるため、業績予想を開示しておりません。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	9,486,400 株	2020年3月期	9,486,400 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	31,685 株	2020年3月期	31,233 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	9,454,966 株	2020年3月期3Q	9,437,772 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3.2021年3月期の業績予想」に記載の通り、通常の業績を適正に予想することが困難であるため、現時点において配当予想額は未定であります。

## 添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	2
(3)業績予想に関する定性的情報	3
2.サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.四半期財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2)四半期損益計算書	6
(3)継続企業の前提に関する注記	7
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
2021年3月期 第3四半期概況参考資料	8

## 1.当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の国内株式市場は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による前年度末の急落相場から一転反発した後、総じてリスク選好的な動きが続きました。世界的にコロナ感染拡大の懸念が依然として残るものの、各国の積極的な財政・金融政策、ワクチンの開発また接種の開始などを背景に、世界経済の正常化が進むとの期待が広がりNYダウは史上最高値を記録、日本においても株式相場は年末にかけて急上昇し、バブル崩壊後の高値を更新するものとなりました。

この期間の日経平均株価は、期初の1万8千円台から上昇し、6月から2万3千円を挟んだボックス相場がしばらく続いた後、11月に入って再び株価が上向き1991年以来の2万7千円台まで急上昇する動きとなりました。

このような市場環境のなかで、当社は新型コロナウイルスの感染拡大の影響対策として、リモートワーク機能を推進しながら、根幹の証券業務が適切に行われる態勢を整備した上で、金融商品・金融サービスの提供、市場での自己取引を行ないました。

コンサルティング部門では、「お客様本位の業務運営に係る方針」の下、ウィズコロナの状況も踏まえ、各種顧客向けセミナーや投資アドバイスをウェブ形式でも提供する一方、7月には大阪取引所へ移管された金先物の取扱いを開始いたしました。当期は、顧客の投資マインドが回復したこと、また個人投資家の間でデリバティブ取引の需要が顕在化、新規の口座開設が増加したことなどから、受入手数料は前年に比べて増加し1億74百万円(前年同期比154.1%)となりました。

自己売買部門では、リスク管理を徹底した取引を行い、通常のディーリング損益は好調なものとなり、一方で、保有有価証券も株式市場上昇による評価益を計上、当期のトレーディング損益は復調して、6億16百万円(同382.0%)の利益となりました。

また、金融収益は、前期に比べて減少して83百万円(同64.8%)、販売費・一般管理費は7億11百万円(同103.1%)となりました。

その結果、当四半期の営業収益は9億37百万円の利益(同200.5%)、経常利益は2億49百万円(前年同期82百万円の損失)、最終利益は2億29百万円(同82百万円の損失)となりました。

## (2)財政状態に関する定性的情報

## ①財政状態の分析

当第3四半期会計期間末の総資産合計は、前事業年度末に比べ26億95百万円増加し236億59百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ18億39百万円増加し154億81百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ8億55百万円増加し81億78百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の取得によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ23億46百万円増加し69億22百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ22億41百万円増加し62億23百万円となりました。その主な要因は、受入保証金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ1億3百万円増加し6億94百万円となりました。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末に比べ3億48百万円増加し167億37百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.7%(前期末78.1%)となりました。また、当四半期末発行済株式総数にもとづく1株当たり純資産は1,770円29銭(前期末1,731円07銭)となりました。

(3)業績予想に関する定性的情報

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、業績予想を開示しておりません。

(今後の見通し)

今時のコロナ禍のなかで、人々が在宅勤務・学習を経験し、新しいコミュニケーションやコラボレーションのツールやシステムが進展しつつあります。当たり前だと思われてきた常識が激変し、新しい生活様式や従来にないビジネス、新しい価値観が登場してきています。今後、社会経済に構造変化・パラダイムシフトが生じる可能性が高く、当社は常に未来志向、進取の精神で臨み、如何なる局面にも対応できる態勢を講じてまいります。

景気の先行きは今なお予断を許さない状況ですが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって内外経済がさらに下振れするリスクに備えた対策をとることは必要であり、経済情勢が厳しい状況になった場合には、証券業は金融資本市場の変動の影響を受けやすい業態の性格上、経営成績に影響が出る可能性があります。

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2)会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	7,157	8,104
預託金	3,434	3,607
トレーディング商品	1,416	1,242
商品有価証券等	1,282	1,201
デリバティブ取引	134	41
約定見返勘定	66	637
信用取引資産	1,219	1,381
信用取引貸付金	347	645
信用取引借証券担保金	871	736
支払差金勘定	-	25
有価証券担保貸付金	7	116
借入有価証券担保金	7	116
立替金	0	5
短期貸付金	1	0
前払金	0	0
前払費用	17	24
未収入金	0	1
未収還付法人税等	12	-
未収収益	11	11
短期差入保証金	296	320
流動資産計	13,641	15,481
固定資産		
有形固定資産	4,130	4,087
建物	1,335	1,300
器具備品	29	20
土地	2,766	2,766
無形固定資産	27	18
ソフトウェア	26	16
電話加入権	0	0
その他	1	1
投資その他の資産	3,164	4,073
投資有価証券	2,748	3,661
関係会社株式	7	7
長期立替金	87	86
その他	556	552
貸倒引当金	△235	△234
固定資産計	7,323	8,178
資産合計	20,964	23,659

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	470	757
商品有価証券等	365	706
デリバティブ取引	105	51
信用取引負債	77	392
信用取引借入金	40	301
信用取引貸証券受入金	36	90
受取差金勘定	6	-
預り金	2,144	2,856
顧客からの預り金	2,118	2,778
その他の預り金	26	77
受入保証金	1,152	2,123
未払金	8	13
未払費用	58	37
未払法人税等	50	36
賞与引当金	13	7
流動負債計	3,982	6,223
固定負債		
繰延税金負債	172	264
退職給付引当金	60	59
役員退職慰労引当金	353	365
その他の固定負債	4	4
固定負債計	590	694
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	2	3
特別法上の準備金計	2	3
負債合計	4,575	6,922
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金		
資本準備金	3,000	3,000
その他資本剰余金	1,106	947
資本剰余金合計	4,106	3,947
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△92	229
利益剰余金合計	△92	229
自己株式	△37	△38
株主資本合計	15,976	16,139
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	391	598
評価・換算差額等合計	391	598
新株予約権	21	-
純資産合計	16,388	16,737
負債・純資産合計	20,964	23,659

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	112	174
委託手数料	99	159
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	0	1
その他の受入手数料	12	13
トレーディング損益	161	616
金融収益	128	83
その他の営業収益	64	63
<b>営業収益計</b>	<b>467</b>	<b>937</b>
金融費用	7	24
<b>純営業収益</b>	<b>460</b>	<b>913</b>
販売費・一般管理費		
取引関係費	59	56
人件費	323	335
不動産関係費	102	112
事務費	9	13
減価償却費	56	53
租税公課	110	114
その他	27	26
<b>販売費・一般管理費計</b>	<b>690</b>	<b>711</b>
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>△229</b>	<b>201</b>
営業外収益	148	53
営業外費用	1	6
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>△82</b>	<b>249</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	2	-
金融商品取引責任準備金戻入	0	-
新株予約権戻入益	0	21
<b>特別利益計</b>	<b>2</b>	<b>21</b>
<b>特別損失</b>		
金融商品取引責任準備金繰入れ	-	1
<b>特別損失計</b>	<b>-</b>	<b>1</b>
<b>税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)</b>	<b>△80</b>	<b>268</b>
法人税、住民税及び事業税	2	39
<b>四半期純利益又は四半期純損失(△)</b>	<b>△82</b>	<b>229</b>



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 2021年3月期 第3四半期概況参考資料

## 1.手数料収入

## (1)科目別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2020.4.1 2020.12.31)	前期 (2019.4.1 2020.3.31)		(2019.4.1 2020.12.31)	前年同期比
			%		%
委託手数料	159	135	157.2	99	160.0
(株券)	(132)	(122)	(144.7)	(93)	(142.2)
(債券)	(1)	(1)	(130.6)	(1)	(147.7)
(その他)	(25)	(11)	(294.9)	(5)	(468.9)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1	0	221.5	0	196.1
その他の受入手数料	13	14	116.6	12	104.9
合計	174	151	153.5	112	154.1

## (2)商品別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2020.4.1 2020.12.31)	前期 (2019.4.1 2020.3.31)		(2019.4.1 2020.12.31)	前年同期比
			%		%
株券	135	125	143.7	96	141.0
債券	1	1	113.7	1	128.8
その他	37	23	208.1	15	235.4
合計	174	151	153.5	112	154.1

## 2.トレーディング損益

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2020.4.1 2020.12.31)	前期 (2019.4.1 2020.3.31)		(2019.4.1 2020.12.31)	前年同期比
			%		%
株券等	612	263	310.4	160	381.6
債券等・その他	3	1	269.8	0	469.5
(債券等)	(3)	(1)	274.1	0	(469.5)
(その他)	(—)	(0)	—	—	(—)
合計	616	264	310.2	161	382.0

## 3.株式売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第3四半期 〔2020. 4. 1〕 〔2020. 12. 31〕		前 期 〔2019. 4. 1〕 〔2020. 3. 31〕		前期(3/4)比		前年同期 〔2019. 4. 1〕 〔2019. 12. 31〕	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
合 計	85	56,141	97	53,416	117.0%	140.1%	70	39,335
( 委 託 )	(68)	(43,253)	(49)	(26,470)	(184.0%)	(217.9%)	(41)	(19,781)
( 自 己 )	(17)	(12,888)	(47)	(26,946)	(47.7%)	(63.8%)	(28)	(19,554)
委 託 比 率	80.0%	77.0%	50.9%	49.6%			58.9%	50.3%
東 証 シ ェ ア	0.04%	0.02%	0.02%	0.02%			0.02%	0.02%

## 4.引受・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		当第3四半期 〔2020. 4. 1〕 〔2020. 12. 31〕	前 期 〔2019. 4. 1〕 〔2020. 3. 31〕	前期(3/4)比	前年同期 〔2019. 4. 1〕 〔2019. 12. 31〕
引受高	株 券 ( 株 数 )	—	—	— %	—
	" ( 金 額 )	—	—	—	—
	債 券 ( 額 面 金 額 )	300	200	200.0	100
	受 益 証 券 ( 金 額 )	—	—	—	—
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 ( 額 面 金 額 )	—	—	—	—
募 集 売 出 高 ※	株 券 ( 株 数 )	0	0	133.3	—
	" ( 金 額 )	0	0	213.3	—
	債 券 ( 額 面 金 額 )	—	40	—	—
	受 益 証 券 ( 金 額 )	55	69	106.2	63
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 ( 額 面 金 額 )	—	—	—	—

※売出高および私募の取扱高を含んでおります。

## 5.自己資本規制比率

(単位:百万円)

	当第3四半期 〔2020.12.31〕	前 期 〔2020.3.31〕	前年同期 〔2019.12.31〕
固定化されていない自己資本の額 (A)	10,704	9,715	10,168
リスク相当額 (B)	949	753	774
市場リスク相当額	700	521	533
取引先リスク相当額	21	12	14
基礎的リスク相当額	227	218	226
自己資本規制比率 (A)/(B)×100%	1,127.4 %	1,289.5 %	1,312.6 %

(参考)

(単位:百万円)

	前第3四半期 2019.10.1 2019.12.31	前第4四半期 2020.1.1 2020.3.31	当第1四半期 2020.4.1 2020.6.30	当第2四半期 2020.7.1 2020.9.30	当第3四半期 2020.10.1 2020.12.31
営業収益	321	171	526	325	85
受入手数料	43	38	68	53	51
トレーディング損益	210	103	407	226	△17
金融収益	46	7	29	23	30
その他の営業収益	21	22	21	21	21
金融費用	2	3	5	9	9
純営業収益	318	167	520	316	76
販売費・一般管理費	236	257	248	234	228
取引関係費	20	18	18	18	19
人件費	110	136	119	109	106
不動産関係費	36	37	39	34	38
事務費	3	2	3	5	3
減価償却費	19	18	17	17	17
租税公課	37	36	40	38	34
その他	7	8	7	11	7
営業利益(△損失)	82	△90	272	81	△151
営業外収益	109	7	22	9	21
営業外費用	△1	2	0	0	6
経常利益(△損失)	192	△85	294	89	△135
特別利益	0	△0	—	—	21
特別損失	—	—	1	0	△0
税引前四半期純利益(△損失)	193	△85	293	89	△114
法人税、住民税及び事業税	0	0	42	22	△25
四半期純利益(△損失)	192	△86	251	66	△89